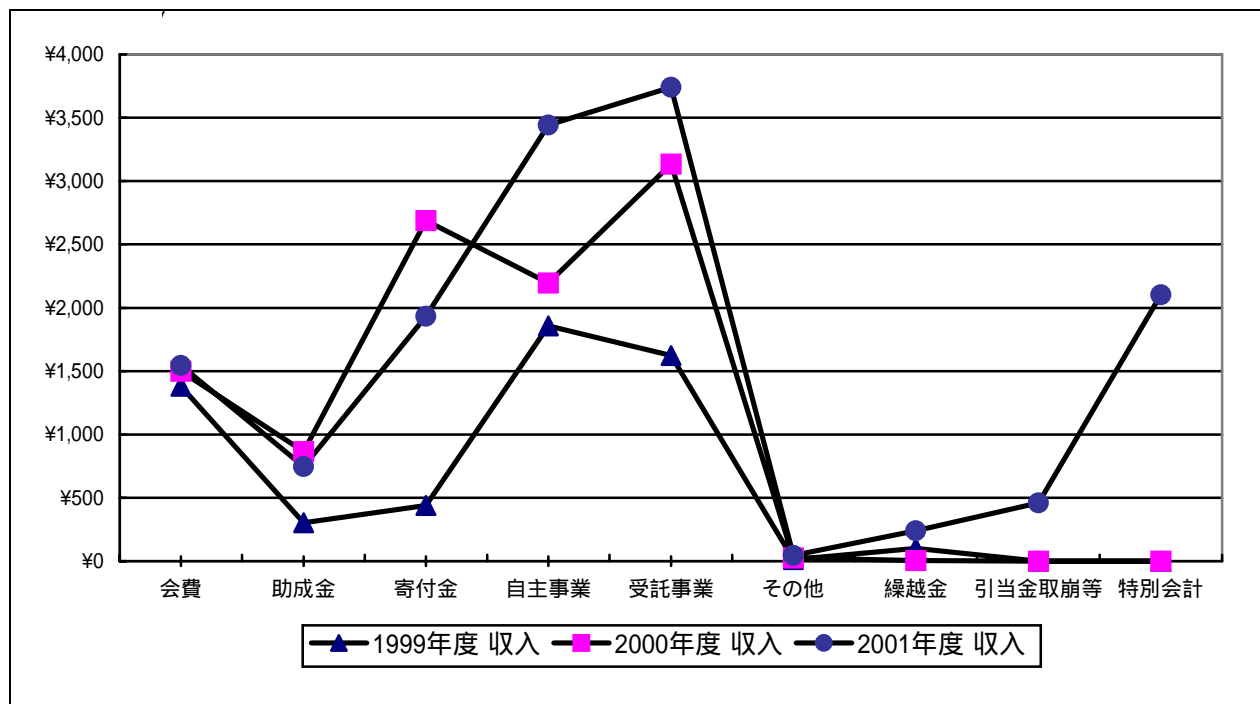


(1) 3年間の収入科目別の比較

2001年度は、助成金、寄付金の収入科目以外の収入は過去2年に比べ伸びた。寄付減少の理由は、昨年度はNTTコミュニケーションズから「特別サイト」運営経費に立ち上げの経費を加えた寄付もあり、2001年度はサイトが開設されたため運営経費のみの寄付となったためである。

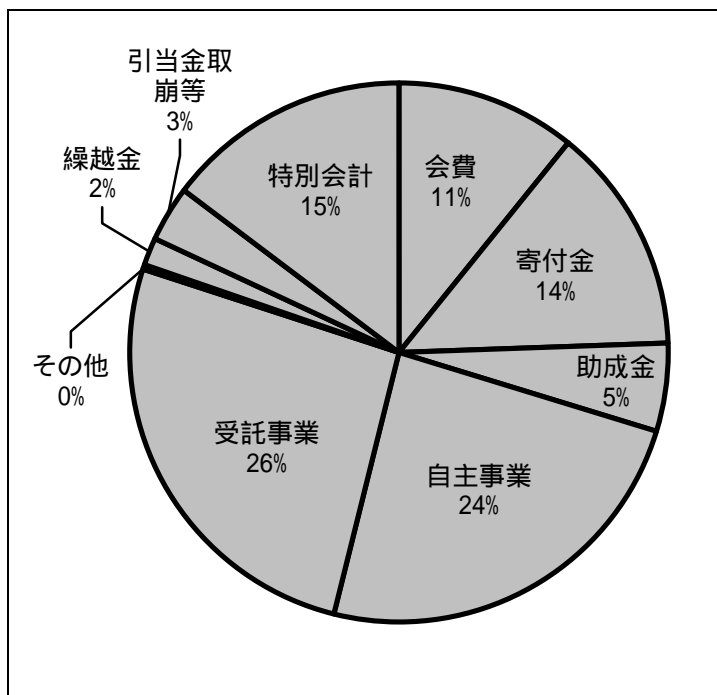


2001年度から新たな収入科目として、引当金科目及び特別会計科目を追加。引当金については、特設サイトと運営費用、特別会計は、ファイザープログラムに対する助成資金（ファイザー財団から）である。以下、引当金及び特別会計という表記は同じ内容である。

(2) 2001年度 収入科目別の割合

概ね収入源のバランスは取れているが、助成金収入が他の収入科目の3分の1にとどまっている点は、今後の検討課題であろう。

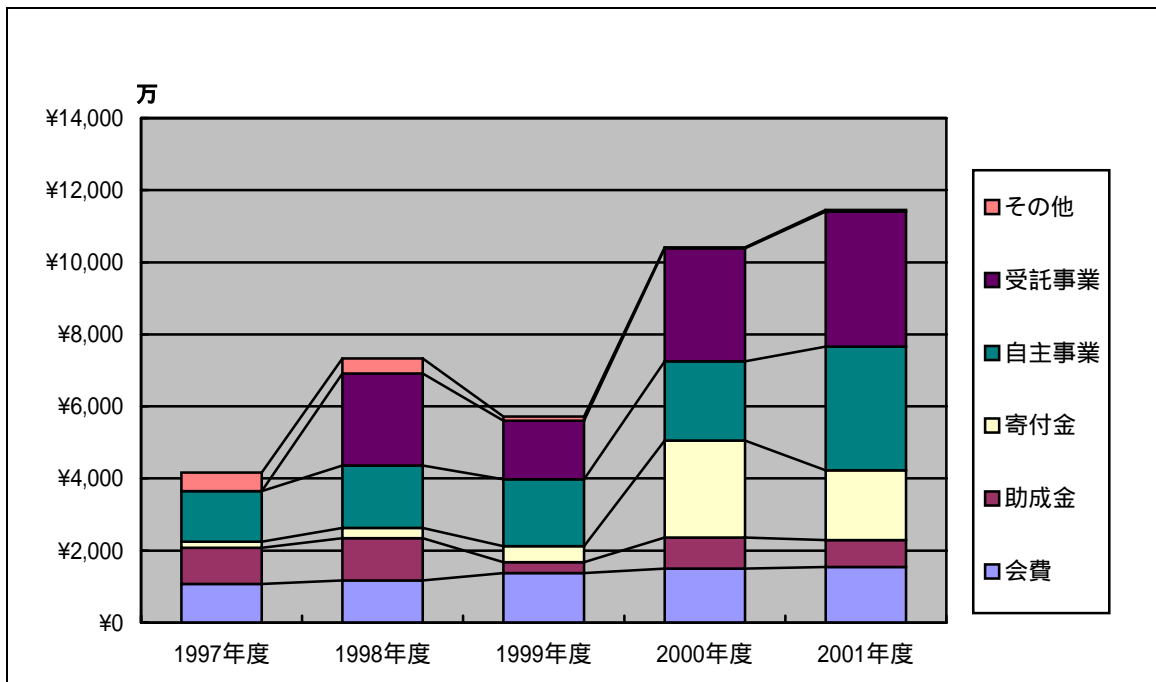
科目	金額(円)
会費	15,435,000
助成金	7,467,026
寄付金	19,320,812
自主事業	34,425,266
受託事業	37,408,215
その他	450,480
前年度繰越金	2,409,703
引当金取崩等	4,590,000
特別会計	21,011,400
合計	142,517,902



(3) 5年間の収入の増減推移

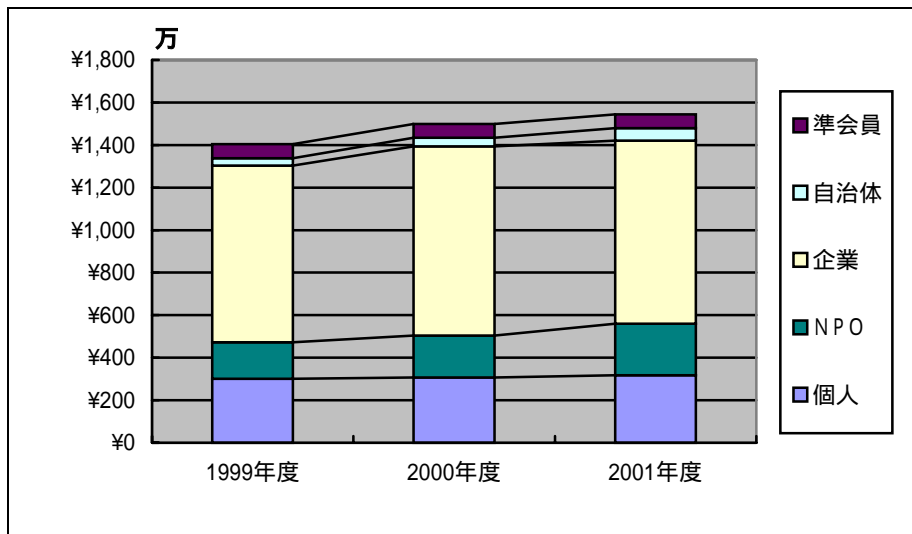
1997年度から2001年度までの年間収入ならびに科目ごとの増減を比較すると、主に受託事業と寄付金の増減が総収入の増減に影響することがわかる。また、助成金収入は年々減少傾向にあり、総収入の増加に伴いその割合が減少している。

特に2001年度における寄付の減少は、先の(1)で解説。自主事業の収入増加の要因は、NPO全国フォーラムの規模の拡大が影響している。なお、2001年度は特別会計など収入科目を新設したがグラフには反映していない。



(4) 3年間の会員の推移 (会員種別による推移)

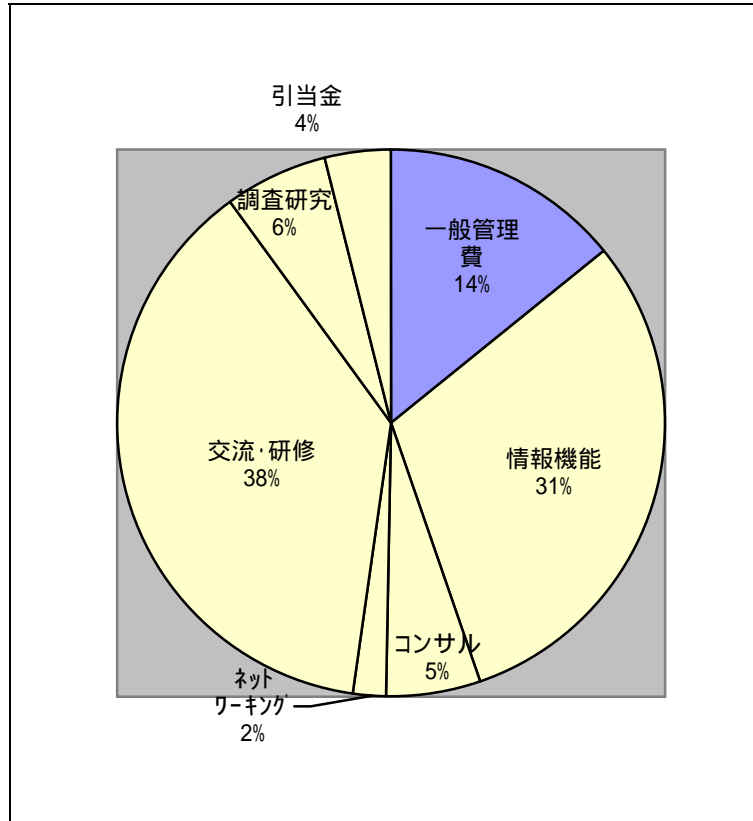
各種会費の推移については、低い伸び率ながらも毎年増加傾向にある。数字としては見えないの退会者も出はじめてはいるが、新規入会者数がそれを上回っている。中でも2001年度はNPO会員の増加が目立っている。



(6) 2000 年度の支出の割合

NPO 法人データベース「NPO 広場」開設にあたり情報機能に関わる経費が大幅に伸びた。また、総支出の増加と管理の分を個別事業へ振り替えたため一般管理費の割合が減少した。(1999 年度は 30%)

項目	金額(円)
一般管理費	14,492,346
情報強化	31,111,862
コンサルテーション	5,517,874
ネットワーキング	2,003,945
交流・研修	38,479,425
調査研究	6,113,652
特設 HP 引当金	4,000,000
合計	101,719,104

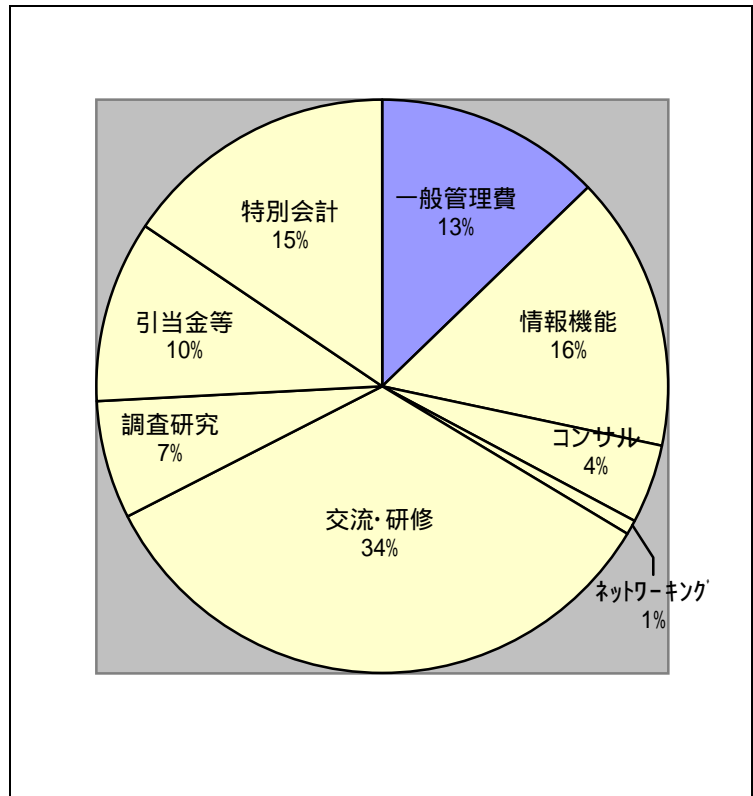


(5) 2001 年度の支出の割合

昨年度は Web サイト「NPO の広場」の立ち上げのための開発費が大きく情報機能支出が 31%となり、運用が始まった今年度は 16%と大幅に割合が減少した。

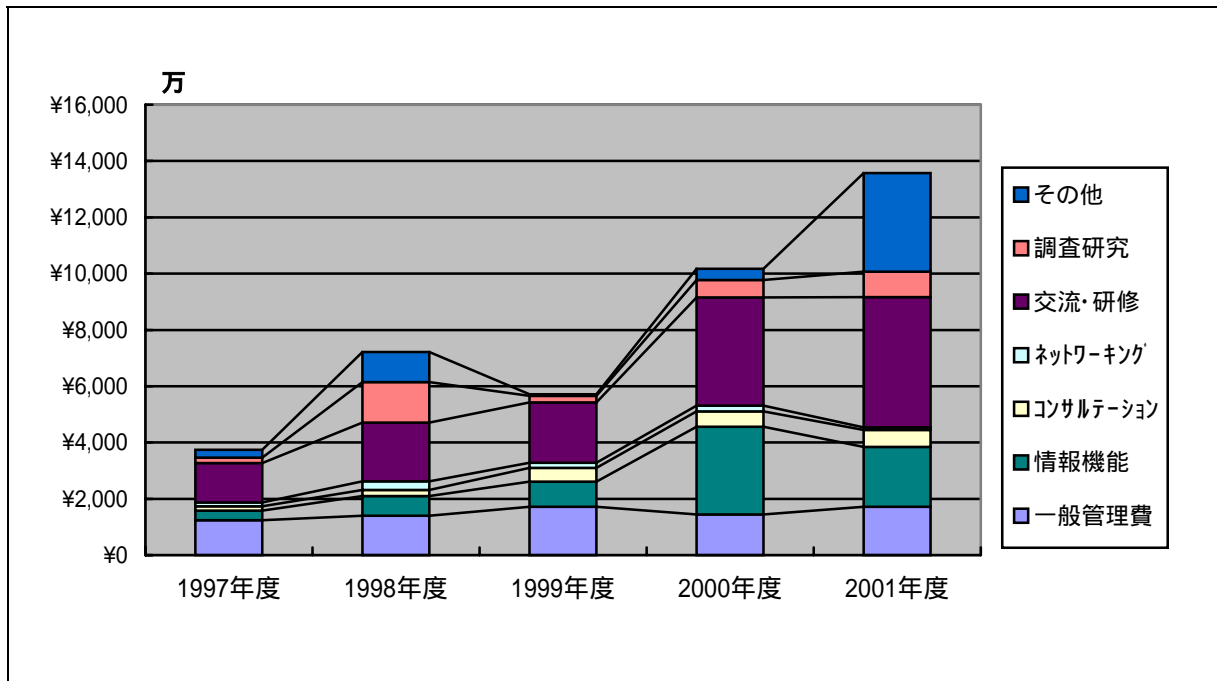
<表 3 >

項目	金額(円)
一般管理費	17,170,796
情報強化	21,275,553
コンサルテーション	5,979,032
ネットワーキング	1,008,675
交流・研修	46,282,229
調査研究	8,963,968
引当金等	13,965,685
特別会計	21,011,400
合計	135,657,338



(7) 5年間の支出の推移

年々事業支出が拡大しているが、2001年度は特に交流・研修事業の伸び率が大きい。理由は、NPO全国フォーラムの規模の拡大によるものである。また、その他の項目の伸びは、特別会計の支出及び引当金が含まれているからである。



(8) 一般管理費の推移

1999年度までの3年間は、事業の拡大と共に一般管理費の割合が増加したが、2000年度より運営に関する経費を各事業に振り替えたため、減少傾向にある。2001年度は事務所移転に伴う経費が増加したために、一般管理費の支出が増加した。

